

訂 正

9月号に掲載した記事において、一部に誤った情報を掲載しておりましたので、この場を借りてお詫び、訂正させていただきます。関係者の方々には大変ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。

ガスタービン学会誌 9月号 Vol.50 No.5 P.308

(誤) 海外ではNASA, Pratt & Whitney (P&W) 社, General Electric (GE) 社が共同開発したEPM-102⁽¹⁷⁾, 国内では物質材料研究機構 (NIMS) とIHI社が共同開発したTMS[®]*8 -138やTMS[®]-138Aがある⁽¹⁸⁾。

(正) 海外ではNASA, Pratt & Whitney (P&W) 社, General Electric (GE) 社が共同開発したEPM-102⁽¹⁷⁾, 国内では物質材料研究機構 (NIMS) とIHI社が共同開発したTMS[®]*8 -138がある⁽¹⁸⁾。

(誤) その後, Rolls-Royce (RR) 社のTrent1000の中圧タービン動翼に適用されている⁽²⁰⁾。

(正) また国内開発合金がRolls-Royce (RR) 社のTrent1000に適用された実績も報告されている⁽²⁰⁾。

株式会社IHI 航空・宇宙・防衛事業領域
技術開発センター 材料技術部
關根 伸仁